



無病息災 老いも若きもヨイシヨイシヨ



十五夜綱引き大会
 9月10日・土曜日。恒例の十五夜綱引き大会を開催しました。今年の仲秋の名月は15日ですが、それよりも一足早い綱引き。
 綱引きの後、永福寺の本堂で読み聞かせも行い、小さな子どもたちも熱心に話しに聞き入っていました。

10月号

月刊

おおむら

- 祁答院町の世帯数 1,785世帯
- 大村の世帯数 359世帯
- 祁答院町の人口 男1,701人 女2,028人 合計3,729人
- 大村の人口 男376人 女422人 合計798人
- 協議会加入世帯数 284世帯

28年7月 現在

大村地区コミュニティ協議会
 〒895-1501
 薩摩川内市祁答院町下手2396-1
 TEL/FAX 0996(55)1261

■ 10月の行事予定 ■

- 2日(日) 大妻小学校運動会
- 9日(日) 第12回市民運動会
- 10日(月) 10月期役員会
- 12日(水) 南方神社秋季大祭



年間を通して、幾度となく賄いの機会がありますが、その度に地域の女性会員の方々にお世話になっています。
 今回の十五夜綱引き大会終了後の懇親会の賄い料理もいつものようにお世話になり、役員一同感謝しています。
 今年は食生活改善グループよりカレーライスを振舞いたいという嬉しい申し出もあり、「読み聞かせ」の後、おなかを空かせた子どもたちが、仲秋には少し早い秋の夜空は雲が広がりお月様は拝めませんでした。花より団子。美味しいカレーライスに子どもたちは舌鼓を打ちながら食べていました。

いつも、ご苦勞様です



=鶴は千年、亀は万年=



北極海に生息するニシオンデンザメの最高齢は400歳だそうです、それよりも途轍もなく長生きをするというカメを川西のTさんが捕獲しました。しかし、Tさんが捕獲したというのは正確ではなく、「これは怪しげな奴」あるいは「これは縁起がよい」と思った年のころ2歳になる飼犬のこはるサンがこの珍客を吠え立て飼主のTさんが横取りをしたというのが本当のところ。ともあれ、今年もすでに半年を過ぎようとしています、吉兆のカメと出会い、あとの半年は「ツルカメツルカメ」と鼻毛を伸ばして暮らしたいもの、とは飼主とこはるサンの言い分です。



大村歴史さんぽ

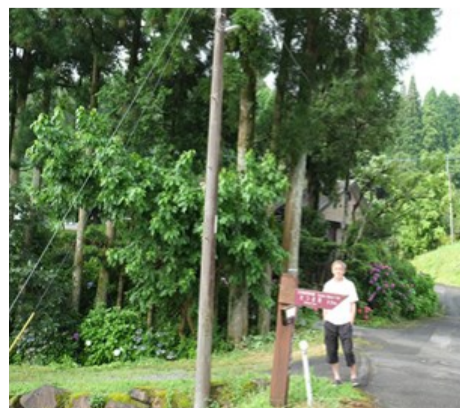
5

鐮流神社



文字通り鐮流に鎮座し、俗に「やっさどん」と言う。明治の中期頃までは猿田彦神社と呼ばれ、現在も石碑にそのように刻まれている。祭神の猿田彦命は、天孫降臨に際し道案内をしたとされており、容貌魁偉で鼻は高く、身の丈は7尺あまりとされ、道祖神の異名もある。謂わば交通の神様とも言えるべきか。今昔物語に面白い話があるが今回は割愛する。

あかるい話題



川西地区・原田の四元邦康氏宅前の県道に新たに防犯灯が設置されました。以前より地域からの要望があり、前年度に承認された防犯灯設置費補助金で実現したものです。
 広段への登坂車線でもあるこの県道は、時折バイクの激しい爆音も聞こえるとの事で、防犯灯がその緩和に一役買ってくればよいのですが。